

# ささぶね

～母校と共に歩む同窓会～



第37号

竹早教員保育士養成所同窓会



85年の歩みを未来につなぐ

会長 清水 道代

コロナ以前の日常が戻りつつありますが、まだ、不安定な社会の中、同窓会員の皆様におかれましては、お健やかに活力をもってお過ごしになられますことを心より願っております。

今年、同窓会は初代会長 松石治先生が昭和14年に同窓会を復活させてから85年となります。この復活の大きな目的は、全国各地で活躍する同窓会員が参集し保育研修会を開き「保育実践の質」向上のための研修を行うこと、会員相互の親睦を図り繋がり合うことでした。保育実践家であった松石先生は、子どもの育ちゆく力の素晴らしさを信じていた一方で、保育者になっていくことの困難さや保育の質向上の重要性を痛感していたのではないかと感じております。その思いを繋ぎながら保育研修会は様々なニーズに応える形で現在に継承されております。

コロナ禍で中止せざるを得なかった保育研修会も昨年度は「音を楽しむ演奏会」として同窓会員によるピアノやギター、歌などの音楽会を開き、ZOOMでのオンライン同時配信も致しました。音楽の力を感じ、心温まるひとときに、参加の皆様の輝くような笑顔がとて印象的でした。今年度も「音を楽しむ演奏会 part2」として研修会を企画致しております。

芸術の生み出す不思議な力を皆様と共有し、人生をより良く生きる「気づき」へとつながる時間になればと願っております。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

改めて85年の歴史を支えてきてくださった同窓会員の皆様に感謝申し上げますと共に、引き続きのご支援とご協力をお願い申し上げます。

## 【維持会費の報告とお願い】

同窓会を発展させる大きな原動力です。令和4年度は会員の温かいお心に支えられて、135名のご協力をいただきました。おかげ様でささぶね発行への協力など事業を展開することができました。ご協力ありがとうございました。

### 維持会費振込先

〈振込先〉竹早教員保育士養成所同窓会  
ゆうちょ銀行  
00160-7-106884

## 【学生募集（令和6年度）への協力】

母校の学生募集に協力しましょう。お知り合いに「幼稚園教諭・保育士」になりたい方はいらっしゃいませんか。ぜひ、ご紹介ください。

## 【母校研究発表会について】

今年度は、令和5年12月23日（土）、24日（日）に3年ぶりに対面での開催の予定です。

## ～竹早の教務室から～

竹早教員保育士養成所 教員 小川貴代子(H8卒)

令和5年3月、78名の卒業生は2年間の学びを終え、夢の実現への第一歩を踏み出しました。同窓会の総数は、15,721名となりました。4月には、83名の新入生を迎え、行事も全て復活し、コロナ前の活気あふれる学校が戻ってきました。対面授業が当たり前だった頃には、「人と人が直接、関わり合うこと」がこれほどまでに重要なこととは考えもしませんでした。制限のある生活を余儀なくされたことで、この当たり前と違って疑わなかった「人と直接関わること」の大切さを痛感しました。

竹早で過ごす2年間は、長いようでとても短いものです。一日一日を大切に、学生にとってこの2年間で中身の濃い有意義なものとなるよう、全力でサポートしていきたいと思っております。同窓生の皆様、温かく見守っていただき、時には厳しくご指導のほどよろしくお願いたします。

## 課題解決欲

学校法人竹早学園

理事長 吉野 尚也



コロナ禍によって失われた三年の時を越え、ようやく当たり前の日常が戻ってきた。

養成所や幼稚園も入学式や入園式をはじめ対面授業や保育そして卒業式や卒園式も数々の工夫しながらもほぼ例年通りの笑顔が見られホッとしている。しかし、養成所・幼稚園共に今年度の入学生・入園児数共に開校以来最少数の現況である。

5月5日のこどもの日恒例の出生数調査では7年連続で最低記録を更新し15歳未満の人口は42年連続で減り続け、このペースは従来の予想より10年程早く、現在の日本の人口約1億2520万人が2,100年には約半数の6,000万人を下回ると予測されている。

とはいえ、地球上の種の保存の結果として人間だけが持っている「課題解決欲」によって人類が生き残っているとすれば、竹早学園も全教職員をはじめ同窓会諸氏と共に知恵や力を結集し、一つ一つ課題を解決し、何とんでも生き残って行けると信じている。



## 【新理事紹介】はじめまして(令和5年3月卒)

☆阿部 結☆

4月から就職で不安なことがたくさんありますが、竹早で2年間学んだことを活かして頑張ります。

☆島仲 愛里☆

4月から新社会人、とても不安です。竹早で学んだことをたくさん活かして、新たな場で一生懸命頑張ります。

☆杉浦 聖菜☆

2年間の竹早での学びを自分の目指す保育者像に近づけるよう活かす!!頑張るぞ!!

☆小田山 桃子☆

これから社会人として自覚を持ち、少しでも理想の保育者に近づけるように頑張りたいです。

☆山畑 萌恵☆ 竹早に入学後、様々な学びをしてきた中で特に、特別支援保育の授業内容や障害者支援施設での実習の経験がとても印象に残り、その仕事にやりがいを感じ、今は障害者のグループホームで仕事をしています。変則的な生活で大変なことも沢山ありますが、竹早での経験や学んだことを大いに活かし、これからも笑顔と若さ全開で頑張っていきたいと思えます。

☆房田 豊☆ 竹早に入学してからあっという間に2年。あまりにも一瞬に思えて濃密な2年間でした。保育士としてさまざまなことを学んでいき、仲間と過ごした日々は忘れることができません。これからは、多くの子ども達と共に過ごしていく日々が始まります。日々悩みながら竹早で学んだことを活かして楽しくやっていこうと思っています。2年間ありがとうございました!同窓会にも積極的に参加していこうと思っています。

## 学校生活に潤いが

戻ってきた

竹早教員保育士養成所

所長 齊藤 光一



令和5年度は、4月初めから対面授業を行い、新入生歓迎も対面で実施しました。また、2年間休止していたクラブ活動も、コロナ前のように2学年合同での活動形態で再開しました。5月には1年生の宿泊研修を実施し、6月には体育研修も3年ぶりに復活しました。

授業、行事、クラブ活動は、本校の三本柱とも言える取り組みです。特に、行事とクラブ活動は、学校生活に潤いをもたらす大切な取り組みです。それらがコロナ前のような形態で再開・復活できたことについて、学生の皆さんからも喜びの声が聞こえてきました。

今後とも、同窓会の皆様の温かいご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。

令和5年度竹早教員保育士養成所同窓会理事会組織

役職	氏名	卒業年	役職	氏名	卒業年	役職	氏名	卒業年
会長	清水 道代	S.57	理事	塚越アサ子	S.39	理事	阿部奈緒美	R.2
副会長	福田多喜子	S.44	理事	湯澤都与子	S.41	理事	木村 翼	R.4
副会長・養成所教員	中村香津美	S.55	理事	清水百合香	S.55	理事	神田 真緒	R.4
副会長	鳩山多加子	S.47	理事	田中 通子	H.8	理事	中村 るい	R.4
副会長・会計・養成所職員	山口 直美	S.55	理事	森 華代	H.15	理事	阿部 結	R.5
会計	岡川 洋子	S.36	理事	井上 澄恵	H.16	理事	島仲 愛里	R.5
会計監査	小野寺萬亀子	S.38	理事	藤井 大輔	H.24	理事	杉浦 聖菜	R.5
会計監査	高原 泰子	S.46	理事	岡本 暎	H.25	理事	小田山桃子	R.5
理事・養成所教員	小川貴代子	H.8	理事	梁本 友華	H.25	理事	房田 豊	R.5
理事	田中 靖子	S.33	理事	大廣 千秋	H.26	理事	山畑 萌恵	R.5
理事	釜井 孝	S.39	理事	武井 彩香	H.27			

令和4年度維持会費受付簿（敬称略）

卒業年度	氏名	卒業年度	氏名	卒業年度	氏名	卒業年度	氏名	卒業年度	氏名	卒業年度	氏名
S.18	片桐美さを	S.40	石崎 和子	S.45	赤坂 榮	S.49	生田 俊子	S.54	大前 悦子	S.60	高橋 順子
S.24	奥瀧加奈子	S.40	岩崎千代子	S.45	飯泉三江子	S.49	小川 英子	S.54	松崎由美子	S.61	河辺 陽子
S.27	北村たづ子	S.40	齋藤 和子	S.45	楳津小枝子	S.49	南部 昭子	S.54	松本 典子	S.61	宗形奈津子
S.27	下平喜代子	S.40	滝口 幸子	S.45	大塚 敏子	S.49	本間千恵子	S.55	内山 康枝	S.63	木村 登喜
S.28	梅沢 盛子	S.41	五十嵐久子	S.45	竹原 鈴子	S.49	武藤 裕子	S.55	大瀬きよみ	H.元	平野 恵子
S.28	糸 幸子	S.41	梅原美代子	S.45	田中美枝子	S.49	矢部美和子	S.55	黒沼 貴英	H.02	垣脇 史枝
S.28	慶徳 京子	S.41	鴫 美恵子	S.46	内室 延子	S.50	市田 弘子	S.55	清水百合香	H.02	鈴木 陽子
S.28	由利美保子	S.41	湯澤都与子	S.46	金子真里子	S.50	大堀万里子	S.55	鶴来恵美子	H.03	古俣 芳
S.29	櫻段 玲子	S.43	大野千恵子	S.46	小林加代子	S.50	佐久間京子	S.55	中田久美子	H.05	金澤 信子
S.33	田中 靖子	S.43	坂本ふみ子	S.46	高原 泰子	S.50	東 智子	S.55	中田美由紀	H.06	井関公美子
S.34	平石 義子	S.43	竹内三枝子	S.47	安西 弥生	S.51	内田登喜子	S.55	中村香津美	H.08	青木 美香
S.35	今野 君江	S.43	花岡千鶴子	S.47	大村 宏子	S.51	後藤 京子	S.55	山口 直美	H.08	青木 美喜
S.36	高橋 信子	S.43	布施 睦子	S.47	岡田 幸江	S.51	松岡 桂子	S.56	清水 幸枝	H.08	宇野 佳織
S.37	岡田 福世	S.43	横井 令子	S.47	小倉きぬ子	S.52	大野みどり	S.56	御手洗竹代	H.08	小川貴代子
S.37	鈴木 峰子	S.43	和田八重子	S.47	落合 俊子	S.52	加藤千恵子	S.56	森田理恵子	H.15	熊谷 和彦
S.38	小池 静枝	S.44	岩瀬 紀子	S.47	酒井 幸子	S.52	金子智恵子	S.57	大松 輝美	H.15	森 華代
S.38	小野寺萬亀子	S.44	大野 好子	S.47	鈴木 俊子	S.52	四宮 真弓	S.57	加藤 悦子	H.17	吉澤 裕司
S.38	水岡 道子	S.44	菊地 芳江	S.47	鳩山多加子	S.52	中村 雅代	S.57	清水 道代	H.25	岡本 瑛
S.39	鎌田 宣子	S.44	鈴木登志子	S.47	藤林 光子	S.53	寺島由美子	S.57	西川けい子	H.30	犬木 亜萌
S.39	桜井能婦子	S.44	夏目 篤子	S.47	馬上 悦子	S.53	馬場 繁子	S.57	山崎 尚美		
S.39	原 公子	S.44	福田多喜子	S.48	稲垣 厚実	S.54	阿部 和子	S.57	渡邊 みさ		
S.39	豆田 俊子	S.44	本多三枝子	S.48	片寄 紀子	S.54	石塚真理子	S.58	野田久美子		以上 135名
S.39	横内かほる	S.44	蓑毛知恵子	S.48	利根川久子	S.54	大場 恵子	S.60	青柳 香代		内1名氏名公表不可

令和4年度 竹早教員保育士養成所同窓会 会計

収入の部		支出の部	
会費	546,000	<b>1、事業費</b>	<b>284,932</b>
利息	14	(1)会議費	79,082
雑収入	0	(2)研修費	75,000
維持会費	1,297,000	(3)会報費	87,450
会費前受金	0	(4)入学祝品費	43,400
前年度繰越金	1,887,251	<b>2、事務費</b>	<b>958,230</b>
		(1)印刷費	210,615
		(2)消耗品費	16,428
		(3)事務費	100,000
		(4)交通費	204,840
		(5)通信費	426,347
		<b>3、渉外費</b>	<b>16,000</b>
		<b>4、維持会費積立金</b>	<b>0</b>
		<b>5、予備費</b>	<b>0</b>
		<b>6、次年度繰越金</b>	<b>2,471,103</b>
<b>計</b>	<b>3,730,265</b>	<b>計</b>	<b>3,730,265</b>
定期預金			6,449,110



令和4年度  
同窓会第20回  
保育研修会





## 「竹早の教えを糧にして」

山形 美津子 (S53卒)

私が通っていた頃は、午前部と午後部がありました。私は午後部に在籍していましたので、午前中は、幼稚園で助手としてのお仕事をさせていただきました。午前中は幼児と一緒に過ごし、助手として担任の先生のお手伝いをし、午後は理論的な勉強をすることで、幼稚園教諭の仕事に期待と夢を膨らませていた時代、今でもとても懐かしく思い出されます。

卒業後、東京都の公立幼稚園に就職しました。40年間公立幼稚園で担任や管理職を勤めました。多くの子どもや保護者の方々と接する中で、日々、幼児教育の面白さ、楽しさを感じ続け、定年後の今も私立幼稚園に勤務しております。登園時に門で園児を迎え入れる挨拶の時間が大好きです。目を輝かせ、一目散に保育室を目指していく子どもたち、そのエネルギーいっぱいの姿をこれからも応援し、見続けていきたいと思っています。

## 「一番嬉しかったこと」岸田 月絵 (H29卒)

保育士になって6年、私には忘れられない言葉があります。「将来は、岸田先生みたいな保育士になりたいんだ。みんなのこと可愛いわって言うてくれるから」。1年目に担任をした子が卒園する3月31日にくれた言葉です。自然と涙が溢れました。この言葉を胸に『みんな』を大切にしたい保育を目指していきたいです。

## 【事務局だより】

令和4年度はコロナ禍にあり、活動にまだ制限がありました。しかし、同窓会主催の保育研修会は、会員の皆様のご協力で開催することができたことは大変嬉しいことでした。

令和5年度は主な仕事として、会報「ささぶね」の発行補助・会員名簿管理及び整理等です。保育研修会も今年は対面を中心に企画しています。また、養成所の保育研究発表会のお手伝いも再開されそうです。

会員の方で住所及び氏名の変更等がありましたら、必ずお知らせください。今年度もどうぞよろしくお願いいたします。

## 【事務局の仕事】

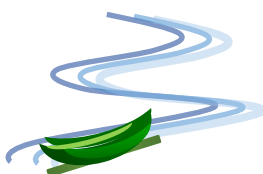
- ①会報「ささぶね」編集発行②会員名簿：管理、整理
- ③養成所関連事業協力④維持会費徴収のお願いと活用

## 【同窓会事務局】

＜開局日 毎週水曜日 10:00～15:00

〒112-0002 文京区小石川 4-1-16

TEL/FAX 03 (3813) 7188



## 「幼稚園教諭としての新しい道」

木賀 あずさ (H28卒)

私は私立幼稚園で6年間働き、現在は公立幼稚園で4月から働いています。私立幼稚園で働いていても、私立と公立では保育の内容も異なる部分があり、毎日必死に頑張っています。「遊びを通しての保育」簡単そうに見えて、本当に難しいと日々痛感しています。しかし、どこに行っても子供の笑顔と成長を見ると、元気になるります。

## 「ありんこクラブ」

井関 公美子 (H6卒)

竹早での思い出と言えば、ありんこクラブ。暗闇の中、曲に合わせてペンライトの光で波を作ったり、文字や形を一瞬で変化させたり。暗い中での作業なのでタイミングを合わせる事が意外と難しく苦戦しましたが、豊島公会堂での発表では大成功。大きな拍手をたくさん頂きました。現在私はつつじがおか幼稚園で統括のお仕事を頑張っています。

## 【編集後記】

4月に新入生を迎え、コロナ禍前の学校生活がやっと戻ってきました。養成所では御殿場での宿泊研修会、国立オリンピック記念青少年総合センターでの体育研修会、そして保育研究発表会の復活と活気あふれる毎日です。同窓会では昨年度行った研修会「音を楽しむ会」のpart2を予定しています。

新型コロナウイルスが5類になり、同窓会の活動も今まで通り行えるようになりました。研修会、保育研究発表会での「お休み処 ささぶね」で、同窓生の皆様にお会いできることを心待ちにし、編集後期とさせていただきます。

副会長 中村香津美

## ささぶね 第37号

発行日 令和5年7月1日

発行 竹早教員保育士養成所同窓会

代表者 同窓会長 清水 道代

印刷 株式会社 大應